

平成25年度 事業計画

1. 芸術活動の推進及び援助に関する事業

－小・中学生によるニュー・イヤーズ・コンサートの主催－

児童・生徒の皆さんが、音楽活動を通して、豊かな人格形成の一助になることを願い、熱心に音楽活動を行っている学校に対し、本格的な音楽ホールで日頃の活動成果を発表する場を提供し、音楽活動を支援するものです。

当事業は、姫路市教育委員会との共催で、平成7年度から毎年開催しており、今回で19回目の開催となります。

実行面では、音楽分野の幅を広げると共に、合唱と器楽のコラボレーションを図るため、市内の小・中学校の合唱演奏校に加え、中学校の吹奏楽演奏校を公募し、開催いたします。

また、児童・生徒の手本となる模範演奏として、男女若手声楽家と合唱団を引続き招待したいと考えています。

日時：平成26年1月19日（日）13時～15時の予定

場所：パルナソスホール

主催：（公財）山陽特殊製鋼文化振興財団、姫路市教育委員会

後援：神戸新聞社、姫路ケーブルテレビ株式会社

2. 学術研究活動の援助に関する事業

－学術研究助成－

創造的な科学技術の育成・振興を図るため、ものづくりの高度化とその発展に資する学術研究に対して助成し、以って学術文化への貢献、広く地域社会の発展への寄与及び雇用機会の伸長を目的とする学術研究活動への援助を行います。

公募期間：平成25年4月～8月

公募対象：県下の国・公・私立大学（短期大学を含む）および大学院の理工系学部・学科（その付属研究機関を含む）ならびに工業高等専門学校に所属する研究者。

（公募先）

明石工業高等専門学校、関西学院大学、神戸大学、神戸市立工業高等専門学校、甲南大学、産業技術短期大学、兵庫教育大学、兵庫県立大学の8校

選考方法：公募締切後、9月開催予定の「学術選考委員会（※）」で選考し、決定します。なお、助成実施者は平成26年3月開催の評議員会・理事会で報告します。

（※）学術選考委員は、学術研究に卓越した見識を有する者のうちから理事長が4名を委嘱し、学術選考委員会を構成する。

助成金額：総額1,500千円以内とし、1件あたり500千円以内とする。

なお、学術選考委員会での選考の結果、助成対象者が3名以上となる

場合は、助成金額を按分する。

助成期間：原則1年としますが、研究内容によっては2年まで継続を認める

助成時期：平成25年10月

3. 文化の普及及び啓発に関する事業

－文化講演会の主催－

現在および将来にわたり話題・関心を集めるテーマを選定し、その関係の有識者を講演者として文化講演会を主催するもので、本年度は2回開催を予定しております。

第1回

日時：平成25年5月17日（金）14時半～16時の予定

場所：姫路市市民会館2階大ホール

講師：青山繁晴氏（株）独立総合研究所代表取締役社長・兼・首席研究員）

演題：『**祖国と、日本経済は甦る**』

主催：（公財）山陽特殊製鋼文化振興財団

後援：姫路市、姫路市教育委員会、姫路商工会議所、姫路経営者協会、
神戸新聞社

第2回

日時：平成25年11月14日（木）14時半～16時の予定

場所：姫路商工会議所2階大ホール

講師：玉岡かおる氏（作家）

演題：『**七転び八起き 不滅の日本の経済力 よみがえり続けた歴史のうちに**』

主催：（公財）山陽特殊製鋼文化振興財団

後援：姫路市、姫路市教育委員会、姫路商工会議所、姫路経営者協会、
神戸新聞社

文化講演会のご案内

入場無料

定員 **800名**
(申込受付順)

～領土危機、大震災、世界不安からこそ～

祖国と、 日本経済は 甦る

現在の日本は、財政・経済危機、大震災・原発事故からの復興、領土危機など未曾有の状況下にありながら、これまで政治が混迷し、旧来型の学者や評論家も今や当てになりません。今ほど我々日本人が正確な新しい知識と自立的思考で考えることが必要な時はありません。我が祖国と日本経済が“甦る”ために、どうするべきか。

今年の文化講演会は、現代日本を代表する論客であると同時に、旧来の考え方を覆す斬新な問題提起・提案で知られ、著述、テレビ出演、講演活動を通じ、貴重な情報発信をされている青山繁晴氏を講師にお迎えし、「祖国と、日本経済は甦る～領土危機、大震災、世界不安からこそ～」を演題にご講演いただきます。

多くの皆さま方のご来場を心からお待ちいたしております。

日時

2013 **5/17** (金)
PM2:30～4:00

場所

姫路市市民会館
2階大ホール



●市民会館には駐車場はありませんので、周辺の公営駐車場など、有料駐車場をご利用下さい。

お問合せ先・お申込み先

参加お申込みは、FAX、Eメールもしくは郵送で財団事務局宛にお申込み下さい。

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。なお、参加者には事前に入場券をご送付いたします。当日は、入場券をお持ちでない方のご入場は出来ませんので予めご了承下さい。

山陽特殊製鋼文化振興財団事務局

〒672-8677 姫路市飾磨区中島 3007 番地
F A X : 079-235-6390
E-mail : sfujii@himeji.sanyo-steel.co.jp
T E L : 079-235-6379



講師

あおやま しげはる
青山 繁晴 氏

(株)独立総合研究所
代表取締役社長・兼・首席研究員

1952年 神戸市生まれ。慶応義塾大学文学部中退、早稲田大学政治経済学部卒業。
共同通信社の記者、三菱総合研究所の研究員を経て、2002年 株式会社独立総合研究所を創立。現在、代表取締役社長・兼・首席研究員。2007年より近畿大学経済学部客員教授(国際関係論)も務める。
公職として、内閣府の原子力委員会・原子力防護専門部会専門委員(平成24年10月に部会が解散)、経済産業省の総合エネルギー調査会・核セキュリティ専門部会専門委員、海上保安庁の政策アドバイザー。防衛省幹部研修の講師も務める。
専門は、エネルギー安全保障、危機管理、外交・防衛、国家戦略立案。
執筆活動のほか、テレビ、ラジオ出演や多数の講演をこなす。
著書に、純文学の『平成』(文藝春秋)、ノンフィクションの『ぼくらの祖国』(扶桑社)、『救国 超経済外交のススメ』、『王道の日本、覇道の中国、火道の米国』、『日中の興亡』(以上、PHP研究所)などがある。

主催 山陽特殊製鋼文化振興財団 後援 姫路市、姫路市教育委員会、姫路商工会議所、姫路経営者協会、神戸新聞社

5月17日(金) 青山繁晴氏による文化講演会 参加申込書

ふりがな お名前	会社名	ご住所	TEL
		(〒 —)	
		(〒 —)	
		(〒 —)	

(注) ご記入していただいた情報は、文化講演会の運営に使用し、他の目的に使用することは一切ございません。

日本経済の長きにわたる停滞。リーマンショックや欧州危機、歴史的円安やアジア諸国の台頭など、自国のがんばりだけでは解決できない原因が絡み合っただけで陥ったこのトンネル、実は過去の日本の歴史の内にもあります。海外から押し寄せる艱難を、不屈の意思でくぐりぬけ、何度も何度も立ち上がって世界の表舞台に踊り出てきた先人たち。そのいきさまの数々から、この国をものづくり大国、経済大国として磨き上げた栄光の鍵を探りましょう。歴史は賢者のための手引きとなるはず。本年の文化講演会は、地元出身の作家である玉岡かおる氏を講師にお迎えし、『七転び八起き 不滅の日本の産業力 よみがえり続けた歴史のうちに』を演題にご講演いただきます。多くの皆さま方のご来場を心からお待ちいたしております。

七転び 八起き

不滅の日本の産業力
よみがえり続けた
歴史のうちに

講師

たまおか
玉岡 かおる氏
(作家)

1956年 三木市生まれ。神戸女学院大学文学部卒。
1989年神戸文学賞受賞の『夢食い魚のブルー・グッドバイ』(新潮社)で文壇デビュー。
著書多数の中、幻の名画コレクションに材を取った『天涯の船』をはじめ、巨大商社・鈴木商店の女主人の一代記『お家さん』、生野銀山を舞台に国家と人間の近代化を描いた『銀のみち一条』(いずれも新潮社)は“明治三部作”として反響を呼んでいる。
執筆のかたわらテレビでもコメンテーターとして出演中。
加古川市在住。



日時 2013
11/14 (木)
PM2:30~4:00

場所 **姫路商工会議所**
2階大ホール

**入場
無料**

定員
400名
(申込受付順)



バスでお越しの場合 JR姫路駅より、日出町行乗車、会議所前下車。所要約10分。

徒歩の場合 JR姫路駅より所要約20分。

●駐車場(有料)の駐車台数に限りがありますので、なるべくバスなどをご利用下さい。

お問合せ先・お申込み先

参加お申込みは、FAX、Eメールもしくは郵送で財団事務局宛にお申込み下さい。

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。なお、参加者には事前に入場券をご送付いたします。当日は、入場券をお持ちでない方のご入場は出来ませんので予めご了承下さい。

山陽特殊製鋼文化振興財団事務局

〒672-8677 姫路市飾磨区中島 3007 番地
F A X : 079-235-6390
E-mail : sfuji@himeji.sanyo-steel.co.jp
電話 : 079-235-6379

主催 公益財団法人山陽特殊製鋼文化振興財団 協賛 山陽特殊製鋼株式会社 後援 姫路市、姫路市教育委員会、姫路商工会議所、姫路経営者協会、神戸新聞社

11月14日(木) 玉岡かおる氏による記念文化講演会 参加申込書

ふりがな お名前	会社名	ご住所	TEL
		(〒 ー)	
		(〒 ー)	
		(〒 ー)	

(注) ご記入していただいた情報は、記念文化講演会の運営に使用し、他の目的に使用することは一切ございません。